

平成 24 年度 活動報告書

准教授 前林明次

1. 学内における活動

○科研費による個人研究「インタラクティブな立体音響システムの構築と表現への応用」（3年目）

5M—10M 四方の空間におけるプレイヤーの位置、向いている方向を画像認識によって捉え、空間内の任意の位置に配置された架空の音源をリアルタイムにレンダリングし、プレイヤーのヘッドフォンに返すというインタラクティブな音響システムを構築する。さらにそのシステムを作品制作に応用し、新たな表現を創出することを目的としている。研究最終年度の平成 25 年 3 月には上記システムを利用し、iamas OS 2.0 において「The people make the place」という展示をおこなった。

○IAMAS 紀要第 4 巻への寄稿

美術家の笹口数と IAMAS 研究生の佐原浩一郎と共同で、2011 年度後期モチーフワークについての評論、「モチーフワークにおけるワークショップ'Throwing in progress'の意義と可能性」を寄稿した。

2. 学外での活動

○映画「Yonaoshi3.11 霧の向こう」の音楽制作

2012 年の 1 2 月に、フランス人アーティスト、ケイコ・クルディが監督する映画「Yonaoshi3.11 霧の向こう」の音楽制作をおこなった。